

令和7(2025)年度 博物館実習実施要項

1 実習期間

令和7(2025)年9月3日(水)～11日(木) 8時30分～17時15分

*ただし6日(土)・8日(月)は除く 計7日間

事前ガイダンス：令和7年(2025年)7月27日(日) 13時30分～16時

2 受入定員

12名

3 受入条件

- (1) ガイダンス及び実習のすべての日程に参加できる者
- (2) 各大学1名まで(学部毎ではない)
ただし平塚市と大学交流事業の協定を結んでいる大学は2名まで
- (3) 4年生以上であることが望ましい(基礎的な資料取扱技術を要するため)
- (4) 申込が受入定員を超えた場合には当館で選考する。

4 実習希望者が受入定員を超過した場合の選考基準

上記(4)の場合、実習希望者調書を参考に次の基準で①から順に優先して選考する。

- ① 平塚市に在住または在学する者
- ② 当館の扱う分野(日本史学・考古学・民俗学・生物学・地質学・天文学)を専攻する者
- ③ 4年生以上の者
- ④ 隣接する市町村に在住または在学する者

5 応募方法

応募は在籍する大学からの文書によるものとし(学生から直接の応募は受け付けない)、書式は指定しない。別添の実習希望者調書と返信用封筒を添えて封筒に「博物館実習申込書類在中」と朱書きし、3月17日(月)(必着)までに平塚市博物館へ送付すること。

6 その他

- (1) 実習生には実習日誌(実習生が毎日記入し指導学芸員に提出)の記録を義務づける。書式は各大学指定のもので構わない。
- (2) 実習後、当館への小論文「本実習を踏まえて考える現代社会で求められる学芸員のあり方について」の提出を義務づける。
- (3) 実習生受け入れの決定通知は3月末日までに各大学宛に送付する。
- (4) 受け入れ決定後、実習予定者は事前ガイダンスに出席しなくてはならない。
事前ガイダンスでは実習に当たっての諸注意説明のほか、基礎知識として当館の概要説明及び課題の出題を含んでいるため、欠席は認めない。
- (5) 実習の様子を撮影し、当館のWebページや公式SNS、印刷物に掲載する。

以上

〒254-0041 神奈川県平塚市浅間町12-41 平塚市博物館
(事務担当は学芸担当：早田 Tel.0463-33-5111)